

暑中お見舞  
申し上げます

# 石川保険医新聞

発行所  
石川県保険医協会  
金沢市尾張町1丁目9番11号  
尾張町レジデンス2F (〒920)  
電話 (0762) 22-5373番  
発行人 後藤田博之  
印刷所 ユーアイ印刷  
(会費月額 3,800円)



## 涼線や 乳母車押す 影さやか

としお

俳句  
写真  
宮栗  
村野  
明利  
子雄

### 医心凡語

◆いよいよ夏本番だ。甲子園大会の地区予選も始まり、連日熱気あふれる好試合が行われている。若者のひたむきな姿は、いつもみてもさわやかだ。

開業してからは、なかなかテレビ観戦が出来ず残念に思っている。しかし、日曜日ともなれば朝八時の教育テレビから始まり、一日中ごろ寝観戦ときめ込んでいる。その時、愚妻は機嫌が悪くなる。曰く、「親がそんな生活態度では、子供にテレビばかり観ないで勉強しなさい」とはいえないとか……。

◆どうしたのだろうか？ 阪神タイガースは、前半戦を終了して、十九勝五十四敗、勝率わずか二割六分。

想えば(想い出したくないが)八年前のわが巨人軍の低迷。悲しくもあり、腹立たしくもあった。阪神ファン諸氏の心境いかばかりかとお察しする。後半戦の奮起を期待したいものだ。

◆先日、厚生省の「児童環境調査」の結果が発表された。「大切なもの」として健康、友人、勇気の順に多い。現代っ子にまだ「思いやりの心」が失われていると喜ぶ。一方、「いじめ」に対して「止める」者が小学五年で四〇・五%いるのに、中学三年では二四・五%に減っている。長ずれば他人のことは考えなくなるのだろうか？

◆来春から地域医療計画が実施される。今、「増床」が多いそうだ。その病院に増床が不可欠なのだろうか？ 地域への「思いやりの心」が欲しい。



歯周病講演会

東医歯大の石川 烈先生による「転換期の歯周病」



東京医科歯科大学歯学部 教授 石川 烈先生

から梅雨の合間の比較 的涼しい七月十九日、東医 歯大の石川烈先生の講演 が都ホテルにおいて開催さ れた。

歯科医学は、歯を長く 守ることが最も重要であ



30名を越した参加者。ほのぼのとした雰囲気の中で活発な質疑応答。 7月19日 金沢都ホテル

持論

近年の医学・医療 の進歩にはめざまし いものがある。この 進歩に開業医が無関 心であれば、もはや 第一線医療の担当者 としての責任を果たせない状況 になっていく。開業医もたえず 新しい知識を吸収し、技術を磨 かなければ、医師としての社会 的使命を到底果たすことはでき ない。

ろいろあり、いずれの内容、方 法にも一長一短があり、第一線 開業医に最も適した会を開催す ることは困難である。

会員による会員のための研修会 より多くの参加を願う

これらを臨床の上にフィードバッ クする研修をするため、各種の 研究会、学習会を開催している。 石川協会が七月中に開催した ものを列挙すると、経営対策講 演会、病診連携に役立つ症例検

次第に高まってきているが、会 員の参加率でみると今一歩とい う感が強い。

一方、二十歳過ぎより発 症し、三十歳頃までに進行 が早い急性進行性歯肉炎が 成人型歯肉炎と区別される ようになってきた。これは

保団連 夏期学習会の報告

七月十一、十二日、東京 のダイヤモンドホテルで、 四十六協会から三十三名が 参加して、保団連夏期学習 会が開かれた。初日は平井 保団連副会長が基調提案を し、記念講演を塩田庄兵衛 立命館名誉教授がされた。

第2分科会「地域医療計画とまちづくり」

内容不十分な 「任意的記載事項」

だが、一番出席者の多い分 科会となった。今回の地域 医療計画の一番の問題点は 「任意的記載事項」が医療 圏の設定と必要病床数だけ に限られ、機能を考慮した 病院の整備の目標、休日・ 夜間・救急医療の確保とい った住民にとってより身近 な問題が「任意的記載事項」 とされ、必ずしも記載しな くとよいとされている点 にあることが再確認された。 すでに医療計画を発表した 県が四つあるが、いずれも 任意的記載事項の内容が不 十分であることが指摘され た。未発表の県での協会の 取り組みを報告し合ったが、 石川協会と同様、ほとんど 資料が手に入らず、対応に 苦慮している協会が大半を 占めた。

(理事 西村邦雄)

第3回デンタルスタッフ 講習会の案内

- テーマ 日常のマナーと 患者接遇の心得
講師 JAL接遇講座インストラクター 下平 久美子 氏
とき 9月20日(日) 午前10時から 午後0時半まで
ところ 石川県教育会館 2階
参加費 500円
お申し込み お電話で協会事務局まで (076)211-5373



第五回経営対策講演会

「有床・無床診療所の将来」

参加者六十名、過酷な現実を認識

理事 加藤日出治



日本LCA(株)の阿部雄二氏(左)と坂本 充氏。(7月10日 金沢都ホテル)

床診療所の

日本LCA(株) 坂本 充氏

七月十日、都ホテルで、日本LCA医療情報室長・阿部雄二氏の「有床・無床診療所の将来」と題して講演がありました。

が通過し、地域医療計画の策定が推し進められていす。これは病院と診療所の機能を明確に分化し、医療費の抑制と医療の効率化、合理化を図ろうとするものです。一方、近年の医師数の急激な増加で、大学医局では若い医師たちが溢れている状態で、近い将来は不足で医師の失業が現実になろうとしております。

医療界が何か分かりますが、大きな地殻変動を起さそうとして居ることを感じます。わが国における有床診療所の永く華々しかった栄光の使命に歴史の幕がおりる時が来たのでしょうか。そして私には借金が残り

七月五日、保団連共済制度運営委員会が東京で行われた。内容は、①前半期共済制度普及活動のまとめ。②休保制度について。③保除医年金について。④その他である。

七月五日、保団連共済制度運営委員会が東京で行われた。内容は、①前半期共済制度普及活動のまとめ。②休保制度について。③保除医年金について。④その他である。

保団連共済制度運営委員会の報告

保険医年金 配当, 9.13% に

③では、今年度の配当率は低金利の歩調に合わせるようにという政府の指導で、基本配当率は下がったが、特別配当の計算方法を少し変えて本年度の配当予測は九・一三%となることが報告された。

往診に関する勉強会

7月24日 金沢都ホテル

厚生省型「在宅医療」に現場の立場から批判を

希望もありました。高齢化社会を迎え、寝たきり老人の在宅医療は「入院よりは安上り」とばかり厚生省は積極的に押しすすめてきます。われわれは現場の立場から発言し批判しなければなりません。

理事會点描 会員の参加率 向上をめざして

7月21日

七月二十一日、午後七時十五分、議長、事務局と議事について打ち合わせ。

会 員 計 報

辻 成人先生 (金沢市) 享年六十二歳 七月九日逝去

富永 敏先生 (小松市) 享年六十二歳 七月十五日逝去

慎しんで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

事務局お盆休みのお知らせ

八月十四・十五日は、お盆休みのため、事務局が休務になります。会員の先生方にはご迷惑をおかけしますが、ご了承下さい。



国民健康保険診療報酬明細書 (入 院) 昭和62年 4月分		医療機関 石川保険医会
氏名	男 大 16年生	保険者番号
性別	男	被保険者証の 記号・番号
病名	(1) 胃潰瘍 (2) 下血性皮膚炎 (3) 接触性皮膚炎 (4) 掻痒症 (5) 狭心症疑	診療日数 30日
初診日	62年3月25日	入院日
退院日	62年3月30日	手術日
診療科目	内科	手術
初診料	344	入院料
内服薬	42	手術料
外用薬	12	検査料
注射薬	61	材料費
調剤料	12	その他
麻酔料	30	
麻酔追加料	90	
皮下筋内注射	5	838
静脈内注射	17	1097
その他	18	13955
合計	27	1575
薬・材料	17	255
手術材料	1	140
手術費	10	2814
手術材料	3	1316
手術費	3	1316
入院年月日	62年 3月 25日	手術日
入院料	345	28
手術料	211	Z
検査料	195	6
材料費	138	17
その他	108	7
合計	36,851	点

# レセプト かんたん

## 緊急時の薬剤 使用量について

### 〔第70例〕

今回は、薬剤の使用量についての返戻レセプトを取り上げます。

最近、薬剤の使用量に関して規制が厳しくなっていますが、緊急時でも同様の機会を得ました。

〔症例〕三月二十五日、下血・吐血にて入院。一時軽快したが、三月二十九日に再出血、ショック状態となり緊急手術（胃切除）を行った。

（主治医の説明）胃潰瘍で下血ショックの患者に、ケイツー注射と量が多い、タチオン注が二〇〇mg多いとの理由から返戻されました。一度は出血ショックを乗り越えた患者が、再度出血ショックを起こし緊急手術をした患者であり、医師として医療に最善を尽くすのが医師の倫理であり、必要かつ十分と考える医療を行うのは当然だと思います。療養担当規則などによる「とりきめ」は通常の目安であり、それが出来るだけ適宜妥当に行われるためのものと解

〔返戻理由〕Bケイツー注三〇mg×四Aは、五〇mg/Tまでです。タチオン二〇〇g×四Aは、六〇〇mg/Tまでです。

〔審査員の意見〕緊急時の医薬品の用量について緊急時の医薬品の用量についてコメントを求められたが、簡単にお答えし難い問題である。というのは、それぞれの薬剤の作用機序を考えると緊急時における用量限度は個々で異なる筈である。たとえば、昇圧剤については疾病の経過により短時間の間に思わぬ量の薬剤を消費したり、或いは必要とする場合があるかもしれない。しかし、この場合ですら盲目的な大量使用が必ずしも病態の改善に好ましい結果を招かないといわれる。まして、抗菌剤

などでは、いたずらに投与量を増すことは毒性発現濃度に近づくことになり、治療効果どころか、重大な副作用に悩むことになりかねない。従って、ここに提起された緊急時における医薬品の用量の問題を総論的に結論づけることは不可能であり、個々の医薬品について各論的に判断せざるを得ないことになる。これは夫々の医薬品に関する臨床薬理学的な理解が問題となることであり、臨床面では必ずしも簡明に解決出来るところではない。今回はビタミンK<sub>2</sub>とタチオンの二つの薬剤について緊急時の用量をどう考えるかを述べることにするが、その論旨はあくまでも私見であって、主治医の考え方を一方的に否定するものではないことを前もってお断りしておく。

〔保険医の意見〕  
（A）緊急時は早くなんとかしたいと願う、投薬量、投薬数共に増加しがちなものであり、規定量を多少超過しても許されるべきと思う。本症例のタチオン使用であるが、大量下血の緊急手術の術後という時期でもあり、肝機能回復を期待して、多少増量（僅か二〇〇mg）して使用しても主治医の裁量の範囲と思う。  
（B）外科医というのは、術後は特に神経質となり種々の手をうちすぎる傾向がある。それは現在でも、術後は不測の事態が発生しやすいことを知っているからである。

次に、タチオン（グルタチオン）注の必要量についてであるが、常用量は一日一回、一〇〇mg〜二〇〇mgとなっており、適応は薬物中毒、アセトン血性嘔吐症、慢性肝疾患、湿疹、放射線障害、抗癌剤による各種障害などとなっている。本県においては現在、放射線、抗癌剤に限らず全身麻酔剤による障害が考慮される場合でも適応を認めている。また、用量についても従来の慣習上、法的に定められた常用量に上積みして六〇〇mgまで認めているのが現状である。一般的にはこの用量で充分と考えているが、ここに示された症例において更に増量が必要であったとすれば、再審査請求の際に、その根拠をお示しになる必要があるのではないか。

本症例は、ケイツーで約倍量、タチオンで四分の一量、多に過ぎず、このくらいは主治医の裁量に委ねられるべき問題と思う。特にこのような異常事態のケースでは、事務屋と異なっている。臨床家および専門家としての審査員の特権を行使されることを期待したい。  
（C）このような問題を論ずる時、いつも疑問に思うのは、経済的問題か、学問的問題かという点である。学問的といえながら、偽善を感じるのには私だけだろうか。

## 経済的問題 or 学問的問題

学問的にいえば、むしろこのケースの場合、このくらいならいいのではないかと意見の方が多いのではないか（こまかくいえば薬効的に異論の方もあって思うが）。

臨床医学というのは、決して究極まで解明されていくとはいえず、個人の経験がかなりのウェイトを占めていると思う。数学のよう

**医師とパラメディカルのための  
医療・福祉制度研修会**

テーマ 窓口で役立つ医療・福祉制度の利用法

入門篇 障害を持った患者さんが窓口を訪れたとき  
—— 社会資源チェックリストを活用して ——

講師 映寿会病院 医療ソーシャルワーカー  
**鈴木森夫氏**

とき 八月二〇日(木)  
午後七時〜九時

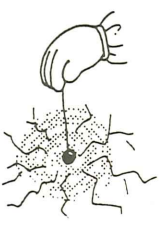
ところ 石川県教育会館 二階会議室

参加費 無料

お申し込み お電話にて協会事務局まで  
TEL (076) 211-5373

学問的にいえば、むしろこのケースの場合、このくらいならいいのではないかと意見の方が多いのではないか（こまかくいえば薬効的に異論の方もあって思うが）。

臨床医学というのは、決して究極まで解明されていくとはいえず、個人の経験がかなりのウェイトを占めていると思う。数学のよう



疑問である。逆に、K<sub>2</sub>の過

〔注〕本症例は実例を多少改変しております。

再審査請求用紙を一部お送りします。追加がありましたらご一報下さい。無料でお送りします。

(学術・保険部)





130名の参加があった小松会場。  
7月15日 小松市公会堂

講演は患者さんに対する大切な心のふれあいについてのものでした。豊かな経験で楽しく、ユーモアにあ

講演は患者さんに対する大切な心のふれあいについてのものでした。豊かな経験で楽しく、ユーモアにあ



田谷 喜子

### 感動の中で 短かった二時間

ふれる話しぶりは皆を感動させ、二時間はまたたく間に過ぎました。私たちは患者さんに喜ばれるために何をしなければならぬか、無意識のうちに人を傷つけていないか、よく考える必要があると思います。やさしい心で患者さんの気持ちをくみ取り、何を訴えているのか理解し、勇気を持って助言すること

も必要なことと思います。マンネリ化しているこの頃貴重な話をうかがえて大変参考になりました。先日、ラジオでの話ですが、長い間、待たされたある患者さんが、診察室に入った時、先生や看護婦さんのやさしい声で「長い間お待ちせしましたね、さあ、どうぞ」と声をかけられた時は「すっとした気持ちになり、長い間、待たされたことも忘れ、病氣まで治ったような気持ちになりました」と話しておられました。話し方次第で気持ちの受け方がずいぶん違うと思います。これを機会に、やさしい思いやりの心で患者さんに接

高間静子先生（金沢大学医療短期大学看護学助教授）を講師に迎えて行われている県下八会場での従業員講習会は、各会場とも定員を上回る盛況ぶり。七月には小松、七尾、羽咋の三会場で行われ、参加者は熱心にメモをとりながら、患者接遇の心得について学びました。小松会場の参加者から、感想文が届きましたのでご紹介します。



CTスキャンの写真を使って脳疾患を説明する申先生(中央)と話題提供の喜多先生(右)。

第六十九回「健康なんでも相談」が、七月十九日(日)午後二時より、金沢市農業協同組合押野支所を会場に開かれました。主催は、新保本同仁会と押野農協年金友の会。テーマは、『ボケを防ぐ』で、野々市町の喜多徹先生(内科)と本町の申東奎先生(外科)がそれぞれ、講師・相談医として出席されました。主催者から感想文が届きましたのでご紹介いたします。

### 『ボケを防ぐ』をテーマに CTの写真も使って

して行きたいと思います。最後に高間先生、どうもありがとうございました。企画された皆さまに感謝いたします。(村本内科医院院長)



講師の高間静子先生。

私たち六十五歳以上の老人にとって「ボケ防止」とは、いま一番の関心事です。どのような生きざまをしていくのか……。歳をとれば一つや二つは体に弱いところがあるのは当然でしょう。こうしたときに今日の喜多先生のお話は、みな真剣そのものでした。ボケは大別して、アルツハイマー型と血管性のものがほとんどのものでした。その中の梗塞性のもの予防が



### 「主催者からのあたり」

## 毎日の生活を 意欲をもって

金沢市新保本町 木谷 登美子

大切な課題です。今日のお話の間に私はこ

う考えました。すこやかな心を持つためには健康な体を保つことであると。申先生のC・Tスキャンで写した写真もたくさん見せて頂きました。医学の進歩のすばらしさを感じました。お話の中で、外傷によるものもやはり早期発見、早期治療が大切だということも知りました。とにかく、転ばぬ先の杖です。予防の大切さをお二人の先生からしっかりと教わりました。これからの余生を、自分を大切に、社会へのパイプをつまらせないように、毎日の生活を意欲をもって過ごしたいと思えます。ありがとうございます。来年も心からお待ち致しております。

### あの店 この店

〈紹介者〉  
金沢市 横井 衛

寿しは雰囲気と「ねた」が決まる、というのが私の持論だが、この意味で私はこの店が大いに気に入っている。まず、あまり広くないのが良い。そして清潔感がある。カウ

## 一念寿志

金沢市幸町8-6  
☎ (0762) 63-2011



清潔な店内に新鮮な「ねた」がいっぱい。

ンターに野草や蘭を飾るところなど何ともいえない。「ねた」は新鮮そのもので、材料を吟味し、養殖ものは勿論のこと、「うに」も日本産しか置いていない(韓国ものは新しくても味が落ちる)。亭主はスポーツ好きで細かな神経の持主だし、奥さんはかわいい感じで愛想が良く、二人仲良くテキパキ仕事をするところが大変いい。時々、食後にコーヒーや手作りのケーキを出してくれるとなれば、また通いたくなるのが人情で、つい「コーヒー」を飲みに来たと、また入ってしまうのである。



わが町の村の  
医療福祉を語る

第 6 回

「無名塾」の来る町  
中島町を訪ねて

(中島町住民福祉課長に) インタビュー



山崎 貢住民福祉課長 (右) と保健婦の伊藤あつ子さん。

今月は、能登半島のほぼ中心に位置する、農林漁業の町・中島町をご紹介します。中島町では三年前から「無名塾」(仲代達矢率いる俳優養成塾)の合宿が行われています。今年七月六日から十四日の約一週間の日程で行われました。

取材協力は、中島町住民福祉課の山崎貢課長と保健婦の伊藤あつ子さんです。

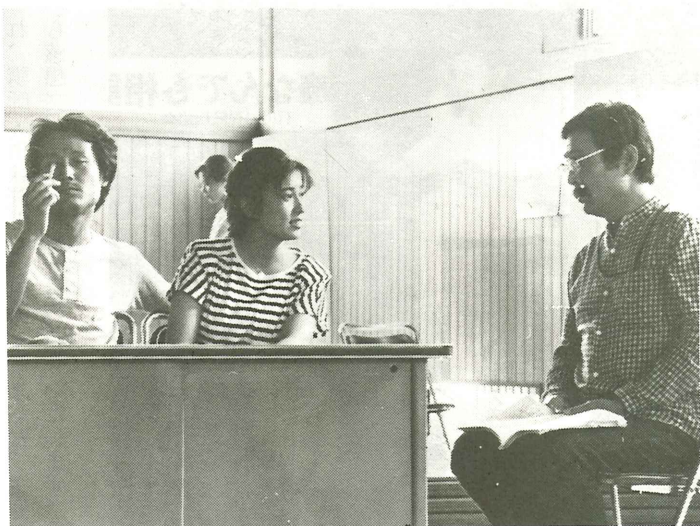
自然を利用した  
町の開発が課題

「お忙しいところ時間をとっていただきありがとうございます。中島町では三年前から「無名塾」の合宿が行われているとのことですが、きっかけは何だったんですか。」

「町のある会社の専務が無名塾の人となりがありません。仲代達矢、隆巴夫妻が能登で合宿したいというのを聞いたわけです。そこでこれは町のイメージ・アップにもなることだし、町あげて協力しようではないかということになったんです。」

「町あげてといいますが具体的などんなことをされるんですか。」

「合宿期間中は商店振興会の協力で夕市とふれあい広場というイベントを開いたり、仲代達矢主演の映画を上映したり、商工会青年部と塾生の交流会やサイン会なども行い、町民の



「無名塾」の練習の一コマ。仲代達矢(右)と塾生。7月10日 中島町武道館で取材。

「ところで中島町の医療福祉について特徴的なことからお話を聞きますか。」

「特徴的といわれましても特に外よりすすんでいっていることはいないです。よ。国保連合会からのコンピュ

「ターによる調査資料なんかを見てみますと、遅まきながら、どうも検診率を高めることが今後の課題になりそうですね。この町は入院患者が非常に多いんです。重病になるまで医療機

8人のボランティア  
「すこやか薫の会」が  
リハビリに大活躍

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

ゴルフ大会のご案内

とき 10月4日(日)

AM 10時スタート

(9時から受付開始、スタートは到着順)

ところ 金沢ゴルフクラブ

(金沢市連如町丁一番地)  
(☎0762-219-1515)

参加費 三、〇〇〇円

(プレー代は各自負担)

定員 32名(先着順)

お申し込み、お問い合わせは協会事務局まで

☎(0762)219-5373

主催 石川県保険医協会

「ええ、今でも充分お世話頂いていますが、もっともっと予防医学的な知恵を開業医の先生にいただきたい重症化を防ぐということが大切です」

「それでは福祉に関する取り組みについてお話しください。」

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、

「リハビリと入浴サービスですね。リハビリの方は母子センターで送り迎え付きでやっているんですが、現在二十人ほどの利用が非常に喜ばれています。」

「リハビリというのは、



# おねおね

30

中野泰孝

先生の巻

中野医院院長  
能美郡医師会長

能美郡根上町浜町カ138

## 健康法は「根上ゴーイング」!

— まず開業された頃のお話から聞かせてください。  
私は厚生連加賀病院（現在の根上総合病院）に勤務していましたが、加賀病院が町立になった折に、昭和三十三年六月から地元の根上町で外科・皮膚科を開業しました。開業した最初の診療報酬は僅か五万円だったことをよく覚えています。

当時は老人医療はほとんどなかったが、いまは半分以上が老人患者です。また最近では手術をしなくなったため、外科の患者も減って半ば内科のようなもの

です。  
— 今日初めて先生にお会いしましたが、年齢（六十一歳）から見ても大変若くみえますね。  
— そうですか。スポーツをやっているからでしょうか。



「保険医新聞」を読んで、歯科のことが少し分るようになりました...と、中野先生。

四年前に富士精工の社長と私が呼びかけて実年の野球チーム「根上ゴーイング」を結成しており、シーズンになると県外遠征を含めて月二回は交歓試合をやっています。

— 先生は十一年間、能美郡医師会長を勤めておられますが、特に力を入れて取り組まれてきたことはどのようなことでしょうか。  
— マスコミによる開業医非難が集中した時期がありましたが、何とかしなければと七年前から始めた「能美郡老人健康教室」と「能美郡民健康教室」があります。老人健康教室は能美郡老人会連合会の協力で毎年十一月に開催しており、郡民健康教室は主に保健婦、養護教員、保母を対象に毎年一月に開催してきましたが、月に開催してききましたが、この頃はご婦人方もたくさん参加するようになり、住民の中に定着してきたようです。

### 1987年度版 病院マップ完成

この度、作成を進めてきた1987年度版「病院マップ」が出来上がりました。会員の皆様に1冊無料でお届けします。

— 地域住民と一緒に取り組む健康教室は県内でも先駆的な活動であり、ぜひ継続していただきたいと思えます。ところで根上総合病院と医師会との関係はスムーズに行っていますか。  
— 病院長は医師会理事であり、よく理解していただいています。病院長が医師会の会合になかなか出てくれないので、あまり意思疎通はありません。私は会員の相互理解と協調をモットーにしており、何かと改善していきたくて考えてはいるのですが、この地域はわりと密集しており、根上総合病院にオーブンシステムができれば利用する先生も多いと思います。これから小松総合病院の試みも参考にしながら



## お待たせしました 年1回の募集です

# 保険医年金

9月1日～10月26日  
加入、増口はこの期間だけ

## 九・二二%の高配当

- 年金受給 加入期間五年以上なら、いつからでも十年確定年金（定額型）、または二十年確定年金（増額型）を受給できます。
- 脱退（解約）一時金 一時金を希望すれば、掛金に配当金をプラスした積立額をいつでも受け取ることができます。（ただし、配当金は一年毎に毎年十月に付利されるので、三年目、五年目などの節目での解約が有利）
- 加入資格 満七十四歳までの協会員と自己収入のある配偶者。
- 加入・脱退 加入及び増口は年一回。脱退（解約）、減口は一年経過後は随時。
- 月額・限度 一口につき月額一万円。一人通算三十口まで。







# カナディアン・ロッキー

金沢市 安藤良一 (内科)

カナダ20ドル紙幣の絵柄にもなっている モレイン湖とテンピーク渓谷は、視界130°のなかに3,000m級の10巨峰が一望できる。カナディアン・ロッキー山脈のうちでも有数の絶景であった。眺望地点の案内文は次のように書いている。

Don't be deceived by these mountains. They appear permanent and unchanging, but they're neither. The rocks tell us the true story of great oceans, sea creatures, and mountain building.

## 我が旅記

### インディオ

金沢市 栗野利雄 (内科)



空中都市マチュピチュの大遺跡 (標高 2,460 m)

東京から二万km、地球の裏側、南米大陸はペルーの首都・リマに着いたのは、三年前の五月。さらに飛ぶこと一時間、昔のインディオの首都・クスコ(標高三、

四三〇m)に着く。かつてのインカ王城の地である。コロンブスのアメリカ大陸発見以前、すでにアンデス高地に輝かしい黄金文化を築いていたのが、かのインカ帝国である。十六世紀前半までに、スペイン人ピサロに征服され、インカ文明は滅亡する。歴史の幸運ともいふべきか、その高地性と地形の故に、スペイン侵略者の征服を免れたのが、かの空中都市マチュピチュ(標高二、四六〇m)の大遺跡なのである。そろそろと襲いかかる高山病と戦いながら、早朝クスコを出発。高原列車に乗り、山岳地帯をアマゾンの支流ウルバン川に沿い、走

る。遥かに白雪凱々たる神のごときアンデスの山並みを前方に望み、登山口のマチュピチュ駅(標高一、七〇〇m)に到達。さらに登山バスに便乗し、山頂まで八kmの急斜面をジグザグ行進、一気に登りつめること二十五分、突如として視界は開け、いま四百年の眠りから醒めたように、文字通り空中都市が断崖絶壁の頂上に雄姿をあらわす。神殿、宮殿、祭壇、浴場、処刑場、住居、一千あまりの階段、段々畑、水源不明の湧出する水道、石の日時計など、精巧な石積み建築の要塞都市、千古の謎を秘めたインカの秘都、住民が空に消えた廃都、それがマチュピチュなのである。

### トロイの木馬

金沢市 大野幸治 (内科)



トロイの木馬と筆者

トルコの首都アンカラからイスタンブールまで延べ二千三百キロにおよぶバスの旅は、トルコ八千年の歴史の旅でもあり、アジアとヨーロッパを結ぶシルクロードの旅でもあった。ガイドが用意してくれた喜太郎のシルクロード曲が旅情を

さらに掻き立ててくれた。数々の古代文化を生んだアナトリア高原、マルコポーロも泊ったキャラバン・サライ、壁からはラクダの臭いが漂ってきそうである。途中立寄ったエフェソスなどの巨大遺跡群は、まさにアジア・ヨーロッパ・アフリカの三大大陸に勢力を伸ばしたオスマントルコ大帝国の繁栄を物語ってくれる。だが遺跡近くで今なお放牧を続ける羊飼いやロバに跨る老人の姿からは、オスマントルコの栄光が想像も出ない。でもそんなトルコが大好きだ。カッパドキアの奇観は想像以上で素晴らしい。奇岩を穿って無数の洞窟が造られている。イスラム教に追

われたキリスト信者たちが修業や生活を営んだ跡である。洞窟教会のフレスコ画に当時の願いが忍ばれる。写真の木馬は今から三千年前のトロイ戦争で有名になったトロイの木馬であるが、今は観光用に作られたもの。九日間も走り続けたバスの旅であったが、コンヤの町に保存されている幻想的なメブラーナの踊りやボスボラス海峡を渡ったヨーロッパ側のイスタンブールのモスク群、夕日に映えるミナーレットから流れるコーランの響き、トプカプ宮殿の大宝石、スルタンのハレムとベリイダンス、そしてグランドバザールなど魅力溢れる旅であった。